

<研究主題>

「予測困難な時代を生き抜き、自分の道を自ら切り拓く子どもの育成」

～伴走者としての教師と、本音で語る子どもたち(道徳)～

～伴走者としての教師と、のびのびと自己表現する子どもたち(特別支援)～

令和5年 **9月22日(金)**

ごあいさつ

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変更されたことにより現在各学校では多くの行事が以前のように、あるいはリニューアルした上で再開されています。

本校におきましても、教育研究発表会を4年ぶりに、そして、少しでも教職員が集まりやすい午後日程に変更し開催することといたしました。

今年度の研究につきましては、「予測困難な時代を生き抜き、自分の道を自ら切り拓く子どもの育成」を研究主題に掲げた3年次研究の2年目となっています。さらに、道徳部会では「伴走者としての教師と本音で語る子どもたち」、特別支援部会では「伴走者としての教師と、のびのびと自己表現する子どもたち」をサブテーマに設定し、研究を深化させています。詳しくは、本二次案内やホームページをご覧ください。

結びとなりますが、当日は多くの教職員の皆様にご参観いただきますとともに、忌憚のないご意見やご助言を賜りますようご案内申し上げます。

帯広市立帯広小学校 校長 野中 利晃



12:20～13:15	13:15～14:00	14:10～15:00	15:10～16:00
受付	授業公開	全体会	分科会

【道徳公開】

【特別支援公開】

授業者	授業内容
1年1組 藤崎 まゆみ	友達っていいな B-10 友情、信頼 「こころはっば」
1年2組 斉藤 豪	よいと思うことを進んで行う A-1 善悪の判断、自律、自由と責任 「ダメ」
2年1組 米野 由利子	気持ちのよい挨拶 B-9 礼儀 「『あいさつ』っていいな」
3年1組 高山 陽輔	みんなの使う物 C-12 規則の尊重 「黄色いかさ」
4年1組 斉藤 早苗	自分のよいところをのばす A-4 個性の伸長 「うめのき村の四人兄妹」
4年2組 岩井 裕	みんなが気持ち良く過ごすために C-12 規則の尊重 「雨のバスでいりゅうじよで」
5年1組 多治見 莉子	希望を持って A-5 希望と勇気、努力と強い意志 「ベートーベン」
6年1組 石井 学	異性の理解と協力 B-10 友情、信頼 「言葉のおくりもの」

教科領域	授業者	授業内容
国語	こもれば1組(情緒) 大島 丈	つづけよう② 「たのしいな、ことばあそび」
国語	こもれば2組(情緒) 佐藤 太紀	対話の練習 「山小屋で三日間すごすなら」
国語	こもれば3組(情緒) 横山 理恵	作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう 「やまなし」
生活 単元 学習	のぞみ(知的) 北垣 美智子	「じゃがいもをおすそ分けしよう」
自立 活動	ことばの教室(言語) 赤渕 佐知子 鳥居 麻由美	発話流暢性を促す指導 言語発達を促す指導

※ことばの教室(言語)については、あらかじめ、指導の様子を撮影した動画2本を見ていただく形になります。ご了承ください。

<申し込み>

右記のQRコードより、フォームに移動し、必要事項のご入力をお願いいたします。

※集約の関係で**9月4日(月)**までに回答をお願いいたします。



<助言者>

北海道教育庁十勝教育局義務教育指導班指導主事
帯広市教育委員会学校教育指導課指導主事